



七里小だより

11月号

さいたま市立七里小学校
令和7年11月1日

さいたま市立七里小学校
校長 館 和 成

『6年生 修学旅行 ～仲間とつくった最高の思い出～』

令和7年10月23日（木）、24日（金）の2日間、6年生が栃木県日光方面へ修学旅行に行っていました。晴天の中、自然や文化にふれながら、充実した時間を過ごしました。1日目は華厳の滝を見学し、戦場ヶ原ではグループごとにハイキングを行いました。広大な自然の中で友達と協力し、絆を深めることができました。夜は宿泊先「スパビレッジ カマヤ」で、宇都宮市の伝統工芸・ふくべ細工体験を行いました。2日目の朝は湯の湖を散歩し、澄んだ空気の中で自然の美しさを感じました。その後、龍頭の滝や中禅寺湖を訪れ、遊覧船で湖上からの景色を楽しみました。日光東照宮ではガイドの説明を聞きながら、歴史や建築について学びを深めました。

6年生は、修学旅行をととても楽しみにしていた子が多く、「最高の思い出をつくりたい」「みんなと一緒に2日間を楽しみたい」と強い思いをもって、準備や当日に向けた取組を進めてきました。中でも、修学旅行実行委員の子どもたちは、「最高の思い出にするために、お互いに思いやりをもって行動しましょう。相手の立場になって考えるということを一人ひとりが実行していきましょう。」というめあてを考え、6年生全員に伝え、みんなで実践していききました。こうした取組が、約束やマナーを守り、最高学年としての自覚をもって行動すること、友達と協力しながら楽しく活動し、友情を深めることに繋がっていききました。

子どもたち自身がめあてを決めて行動したことで、「最高の思い出にしよう」という気持ちが形となり、素晴らしい2日間となりました。修学旅行を通して、子どもたちが強い思いをもって取り組み、素晴らしい時間をつくり上げたことをとても嬉しく思うとともに、そんな6年生の子どもたちを誇らしく感じました。

『七里小読書月間 ～本とふれあう秋～』

令和7年11月10日（月）から12月5日（金）までの期間、七里小学校では「読書月間」を実施いたします。読書の楽しさにふれ、学習にも生かせるよう、さまざまな取組を行っています。主な取組として、児童朝会での動画説明、クイズでキーワードを集める「文字集め」、3冊貸出、読書チャレンジなどを予定しています。また、図書ボランティアや学校図書館司書による読み聞かせ、おすすめの本の紹介も行います。先日のお話朝会では、絵本『りつとにじのたね』の読み聞かせと本の紹介を行い、次のようなお話をしました。「お気に入りの本を読むことは、みなさんの心の栄養になります。いろいろな気持ちになったり、考えたり、思ったりして、心が豊かに育っていきます。『読書の秋』、みなさんもお気に入りの一冊を見つけて、心にたくさんの栄養をあげましょう。」読書を通して、子どもたちが心豊かに成長していくことを願いながら、読書月間の取組を進めてまいります。

保護者の皆様におかれましては、これまで同様、質問や心配なことがありましたら、学校まで御連絡ください。また、お子様の普段の様子を学校に見に来ていただくことも可能ですので、その際は職員室までお声掛けください。

10月は、日々の学習活動に加え、運動会練習や校外学習、6年生の修学旅行の実施等に御協力をいただき、誠にありがとうございました。11月も保護者の皆様、地域の皆様の御理解と御支援、御協力をどうぞよろしくお願いいたします。